

令和8年度第1回糸島市立図書館協議会議録

- 1 開催日時 令和8年5月13日(水) 14時00分～15時20分
- 2 開催場所 糸島市役所 庁議室
- 3 出席者 中村委員、古木委員、小栗委員、田中(三)委員、田中(茂)委員
堀委員、鎌田委員、財津委員
- 4 事務局 地域振興部：山下部長
糸島市立図書館：川内館長
生涯学習課：有田課長、前田係長、大神主任主幹、川崎、大下
- 5 傍聴者 3名

6 会議結果

- (1) 開会あいさつ(生涯学習課長)
- (2) 委嘱状交付
- (3) 地域振興部長あいさつ(地域振興部長)
- (4) 会長・副会長の選任
会長に小栗委員、副会長に古木委員を選出

(5) 案件

①令和8年度版 糸島市立図書館要覧(令和7年度統計・事業報告)

会 長 本日は、市民の傍聴があるということで、3名の方が傍聴においてになっております。傍聴される方をお願いをいたします。傍聴にあたりましてはお配りしております注意事項をお守りいただくようよろしくお願いいたします。

それでは早速、案件1 令和8年度版の糸島市立図書館要覧について、まずは14Pまで事務局より説明をお願いいたします。

事務局 案件1 令和8年度版 糸島市立図書館要覧(令和7年度統計・事業報告)について説明。(事前配布により要点のみ)。

会 長 14Pまでで何か質問意見等ありましたらお願いいたします。

委 員 当日配布資料のなかで、二丈館に比べ志摩館の方が、来館者が多いのはなにか要因があるのですか。

事務局 志摩館の前にある志摩中央公園で様々なイベントが開催されているので、そのついでに志摩館を訪れる人が多いと思われれます。

事務局 また、志摩地域と前原地域は生活圏が近く、志摩館と本館を一緒に利用されている方が多いが、二丈館は少し離れているため、利用が少ない面があります。ただ、最近では、3館を順番に利用される方や二丈地域に新興住宅地もできたことから二丈館の利用も増えてきています。

委 員 図書館の沿革のところを見るとスタートは移動図書館から始まったと書いてあります。私も保育園で働いているが、ぱびるす号があるときは非常に助かったし、なくなったのがとても残念です。子どもたちもとても喜んでいたので余裕があれば復活することはできないでしょうか。

事務局 移動図書館は前原市で導入され、糸島市になっても運行されていましたが3館体制になって廃止された経緯があります。移動図書館は廃止されましたが、

団体貸出しの又貸しをおこなっているのが保育園や幼稚園で利用していただきたいと思います。

委員 各園の8割くらいがバス廃止となっている状況なので、移動図書館で来ていただくとは有難いのですが。

事務局 団体貸出しは子どもたちに図書館へ来ていただくというのではなく、先生たちが図書館に本を借りに来ていただいて、その本を子どもたちに貸し出すという制度です。一部の保育園等が利用されています。

委員 今度園長会があるときに団体貸出しの説明をお願いできないですか。

事務局 アナウンスを強化して園長会で説明できるよう検討していきます。

会長 団体貸出しは何冊まで借りられますか。

事務局 600冊までです。

委員 聞いた話ですが、学校職員が図書館に本を取りにいかねばならず、職員の負担になっていると聞きました。福岡市総合図書館では車をチャーターして学校の要望に応じた本を配っています。学校現場は人がいなくて大変な状況であり、その状況の中、図書館に来てくださいと言われても無理があります。貸出数を伸ばそうと思うのなら、車をチャーターできるような予算組みが必要ではないですか。

委員 歴史博物館は児童・生徒に本物を見てもらうため各学校から見学に来てもらっていました。交通手段のない郊外の学校からも図書館を見に行けるような対策を検討してほしい。

会長 学校教育課との調整も必要と思われるので、機会があれば検討をしてください。

次の15Pからの説明をお願いします。

事務局 令和7年度の実績を糸島市読書ふれあい推進基本計画で説明。

会長 学校の団体貸出しが減っているのは、全学校にタブレットが入り調べ学習に利用したことが関係したと考えていますか。

委員 勿論そのことも関係があると思いますが、他に若い先生が増えて十分に仕組みを理解していないことも関係していると思います。

校長会等で私からも団体貸出のことを伝えていこうと思います。

副会長 中学校は小学校等と違い、調べ学習の時間が50分から45分へと減っており団体貸出しで調べ学習の本を借りることはないと思います。ただ、本でしか残っていない歴史的なものがあれば借りるかもしれません。

会長 小学校では宮沢賢治の特集などをするとき図書館から借りて教室の後ろにおいていたりしたが、中学校ではないのですか。

副会長 著名な作家の本はだいたい学校図書館においてあり、また必要なものは学校司書さんに頼んでおけば揃えてくれます。

会長 小学校や中学校の現状を話していただきましたが、小学校では若い先生などが仕組みをよく知らないということもありますので、今後、校長会や教頭会、学校図書館協議会などで説明をして、利用を増やしていただければと思います。

②令和7年度糸島市立図書館 利用者満足度に関するアンケート結果報告

会 長 それでは次の案件に移ります。利用者満足度によるアンケート結果について事務局より報告をお願いします。

事務局 報告書の説明。

会 長 全体を通して質問・意見ををお願いします。

副会長 具体的な調査方法等はどのようにされましたか。WEB等を活用されましたか。

事務局 調査方法は、WEB形式と紙によって調査しました。WEB形式はホームページや情報メールでURLやQRコードを周知してアンケートに導きました。また、紙での回答を希望される方には各館のカウンターに用紙を置いて記入していただきました。

委 員 回収件数の428件は、利用者数全体から判断して、足りているのか、足りていないのか、どのように判断していますか。

事務局 回答数については、例年と同じくらいの数値で推移しています。

委 員 調査期間は毎年限られていますか。

事務局 毎年、11月から12月にかけて行っています。

委 員 毎年これくらいの時期に実施して、毎年これくらいの回答数という傾向であるということですね。

事務局 昨年度からWEB形式の回答を取り入れており、それまでは紙だけの回答方法でした。それでは図書館に来られた方だけのご意見を聞くことになるので、図書館のホームページ上からも回答できるように改善しました。

副会長 例えば1か月間だけ、本の貸出の時に発行するレシートにQRコードを印刷して回答してもらうことなども検討されてみてはどうですか。

事務局 実際には、QRコードを印刷したA4の半分の紙を貸出や返却の時にカウンターでお渡ししました。

事務局 レシートにQRコードを印刷する場合は図書館システムの改修が必要となり時間がかかったり予算を伴うことになります。

会 長 例年と同じ時期に、ホームページに掲載したりQRコードを印刷されたりと取り組まれてありますが、回答数は例年と同じくらいだということでした。

調査方法や調査時期等に関しましてより良い手立てがありましたら検討していただきますようお願いします。

事務局 今回の分は図書館へ来られている方へのアンケートになっていますが、今後は来られていない方たちに対してニーズ調査みたいなものも検討していきたいと考えています。

委 員 昨年度の利用状況の報告で登録者数31,007人、実利用者数8,914人分の428件、それについて前年度と同じ程度と報告がありました。おかしいと思います。前年度と比べて図書館は発展するんですか。事務局が言われましたが、図書館を利用する人に訊いてどうするんですか。図書館を利用されない人にどうして魅力がないのかを訊くべきではないですか。何のためにアンケートしているのかをもっと考えるべきではないですか。

事務局 そういったことも踏まえて違うやり方も検討して参りたいと考えています。

会 長 今は図書館に来られている方のご意見を訊かれています、図書館の発展のために、図書館に来られていない方のご意見も必要ではないかとのご意見でした。事務局から違うやり方やいろいろな所でアンケートをされるとのことで、よりよい図書館となるように協議していきたいと思います。

他にご意見等ありませんか。

委 員 アンケートの件にはありませんでしたが、目の不自由な方や外国人の方がどれくらい図書館を利用されているか把握されていますか。

事務局 今現在、目の不自由な方や外国人の方の利用状況は把握していません。今後どういう方法で利用状況を把握するかや、どうやったら利用して頂けるのかも含めて検討していきたいと考えています。

委 員 他の会議で、当初糸島市の人口に対して外国人は1%でしたが、最近では2%に増えていると聞いて驚いています。目の不自由な方についてはプライバシーに関わることなので個人的なことは難しいと思いますが、図書館をどんな風に利用されるのかなどを教えてくださいたいと思います。

事務局 目の不自由な方に関して、本館ではサピエと拡大鏡を準備しており、サピエは年間だいたい1人か2人で、拡大鏡は4～5人の利用があります。

委 員 サピエは二丈館にもあると聞きましたが。

事務局 サピエは全館にあります。

委 員 目は見えるが目で字が読めない方の状況はいかがでしょうか。

把握されていなかったらまた来年質問するかと思いますのでよろしくお願ひします。

会 長 利用の把握の仕方は難しいとは思いますが、ちょっと検討をお願いします。

委 員 私は以前コミュニティセンターに勤めていたことがあり、校区民会議の予算から月に1万円の書籍代の補助があり、西日本新聞に掲載されているベストセラーの本を配架し、お便りでお知らせしたら、たくさんの方が集まるようになりました。

(読書ふれあい推進基本計画には) コミュニティセンターとの連携と書いてあり、糸島市は小学校の隣にコミュニティセンターがあるので非常に利用しやすく、交通手段がない人も利用することができます。そんなところと連携して活用していただければいいなと思っています。

事務局 お尋ねしますが、コミュニティセンターで出張図書館みたいに本の貸出や返却ができたり、利用カードがつかれますよということがあればいいなとお考えですか。

委 員 例えば公民館だよりで今話題の本や新刊の案内などができるのがいいのではないかと思います。たくさんの方が話題の本や新刊を待たれています。図書館の予約で80番目だったと言われた方もいます。

事務局 図書館では広く本を集めたいという思いがあって、人気がある本でも3館で1冊ずつしか購入できない状況であります。

委 員 たくさん予約が入る本については複数冊購入されてもいいのではないのでしょうか。読みたいっていうときに読めるようにして、後でリサイクルに回して

もいいと思います。

事務局 検討して参りたいと思います。

会 長 図書館では賞を取った作家などの特集を組んで、新刊は借りれないけど他の著書も並べるなど工夫をしています。

他に何か質問・意見はありませんか。

(な し)

(6) その他

事務局 次回の図書館協議会は来年2月を予定しています。

(7) 閉会あいさつ (副会長)